

令和2年度 日義小中学校グランドデザイン

木曾町の教育理念

・確かな学力、健やかな体、豊かな人間性・社会性を備えた生きる力を育み、一人一人のもつ個性や能力を一層伸ばすための教育環境の充実

学校長の教育方針

・地域と共に学び、子ども、職員が輝く学校
・小中併設のよさを生かした学校づくりの推進

【 学校教育目標 】

じょうぶで 思いやりがあり
自ら学ぶ子ども

学校を取り巻く環境

・昭和22年から小中併設校として歴史がある
・保育園～中学卒業まで同じ集団で過ごす
・地域で学校を支える日義コミュニティスクールが年々充実してきている

(目指す子どもの姿)～中学校を卒業する15才の生徒の姿に「小学校・中学校」で責任を持つ～丈夫で柔らかな心と体を持ち、仲間とともに意欲的に学び続け、思いやりの心で行動する子ども

本年度の重点

児童生徒が主体的にかかわり学びが深まる授業、学級・学校づくり ～日義地区の「ひと・もの・こと」とつながり、地域に学び、自ら学ぶ姿の育成～

【重点1】「見つめる」

体験を通して理解し、基礎的・基本的な知識及び技能の育成 (知識及び技能)

- ・読む、書く、計算する基礎的技能の定着化
- ・体験を通して対象に主体的にかかわる授業づくり
- ・個を生かし、多様性を包み込む授業への転換
- ・運動や食育・健康教育、外部機関の活用等を通して、心身ともに丈夫な子どもの育成
- ・自分の身を自分で守る安全教育の推進

【重点2】「思いやる」

自分で考え、適切に判断し、豊かに表現しようとする力の育成 (学びに向かう力、人間性など)

- ・「対話的な学び」を通して学びが深まる教科学習
- ・子どもと子ども、子どもと教師が共に学び合い、自尊感情を高める道德教育
- ・子どもの心に耳を傾ける学級経営、教科運営
- ・時と場に応じた挨拶活動の充実
- ・小中縦割り活動の充実 (清掃、給食、栽培等)

【重点3】「自ら学ぶ」

ふるさと日義に愛着をもち、協働して粘り強く課題に取り組み、自己の生き方を考える力の育成 (思考力・判断力・表現力など)

- ・振り返りを大切にした授業改善
- ・日義地区の「ひと・もの・こと」とつながり、総合的に学ぶ時間の充実
- ・異年齢活動を通じた、実践力の育成
- ・自分で計画実践する家庭学習の推進

【日義小中学校9年間の学びの道筋】

小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
夢中になって浸りこむ活動や学び		好奇心を持って、探究する活動や学び				社会と自分との関係を見つめ、地域に働きかける活動や学び		
学習ルール・基礎基本の習得		学習内容の定着・充実		学習内容の向上・発展		学習の深化・拡充		
【小中縦割活動で「よさを見習う・仲間を導く思いやりの関係づくり】】【日義コミュニティスクールによる学習支援、学校環境整備支援活動】								

Action

- ◇評価結果と改善方向をHPや学校便りなどで公表
- ◇課題と対策の具体化
 - ・小中で連携し、全職員で学校全体の教育活動を振り返る (学期毎)
- ◇校務分掌各係で改善策を検討
- ◇教務会、プロジェクトチームで改善・提案
 - ・日課や校内組織の見直し
- ◇実践したカリキュラムを保存し次年度につなぐ (研究係を中心に)
 - ・教科学年年間指導計画の見直し
 - ・重点をかけた特色ある年間計画立案
- ◇指導・支援の改善、工夫を試実践

Plan

- ◇グランドデザイン・学校運営計画、規約等の共通理解 (職員会・部会)
- ◇日義CS活動報告・計画書、地域研修
 - ・地域に学ぶ教育の実践準備
- ◇児童・生徒理解を基盤に学級経営案の作成
 - ・名簿の整備、要配慮児童・生徒の共通理解
- ◇計画的な非遵行為防止研修実施や校内外の職員研修への参加

Do

- ◇教職員の指導力向上に向けた校内外研修
 - ①子どもが主体的に取り組む授業づくり
 - ・小中共同重点研究「道德」 一人一公開 指導主事派遣要請
 - ②人間関係を大切に結ぶ学級経営のための検査の活用等
 - ・QU、UD、CAP、SST、SSW、SC等の効果的な活用
 - ③ICT活用の研修
 - ・電子黒板、タブレット機器の活用、職員研修の実施
- ◇実態を把握し、つける力を明確にする。
 - ・子どもの記録、学力調査テスト、NINO (認知能力検査) 等
- ◇学力定着状況の把握
 - ・全国学力学習状況調査、標準学力検査、学力向上PDCA等
 - ・NRT、CRT等

Check

- ◇児童・生徒の授業アンケート (学期末)
 - ・学年 (小) 教科 (中) で実施し担任 (小) 教担 (中) が集約
- ◇児童・生徒の生活アンケート (学期末)
 - ・いじめ (数回)、体罰についても調査 (学年で実施、集約)
- ◇保護者アンケート
 - ・学校教育目標を受けた項目で11月に実施
- ◇第三者評価
 - ・学校評議員、日義CS運営委員中心に学校評価アンケート等

〈小中の合い言葉〉
中学校を卒業する十五才の生徒の姿に「小学校・中学校」で責任を持つ